

2025 年度 研究、教育、社会・学会活動報告書

1. 研究（本年度のみ）

ふりがな	かとう やすし				
教員氏名	加藤 康	職 位	教授	学 位	修士（商学）
アルファベット表記	Yasushi Kato				
専門分野		産業論・企業論			
研究課題	テーマ	サプライチェーンにおける倉庫の機能			
	概要	サプライチェーン、ロジスティクスに組み込まれた倉庫の意義、機能に関する実証的研究			
本年度 研究業績	研究テーマ	サプライチェーンにおける倉庫の機能			
	経過と到達点	今年度は、サプライチェーンに関する文献収集、自身の研究整理等を中心にして、今後の展開に向けての準備を行なった。			

（1）学術論文

	論文等の名称	発行年月 (西暦)	単・共著 の別	発表雑誌等	概要
①日本の学 会誌(査読付 き)					
②海外ジャ ーナル(査読 付き・IF な し)					
③海外ジャ ーナル(査読 付き・IF あ り)					
④国際共著 論文					
⑤招待論文					
⑥その他論 文					
⑦ディスカ ッションペ ーパー・書評					
⑧紀要論文					

⑨紀要研究 ノート・専門 誌記事	「教職員連携が支 える短大の大学教 育」	2026年3 月(予定)	単	『短期大学教育』第 81号	京都経済短期大学が実践して きた教職員の連携とゼミナ ールを核とした「大学教育」を具 体的に示した。
------------------------	----------------------------	-----------------	---	------------------	---

(2) 著書

	著書名	発行年月 (西暦)	発行所等の名称	概要
①単著				
②共著				
③分担執筆				

(3) 学会発表

	学会・研修名	発表年月 (西暦)	発表タイトル	概要
①発表者	京都経済短期大学経 営情報学会	2026年3 月12日	「サプライチェー ンの動向」	サプライチェーンに関する最近 の傾向を把握し、整理する。
②共著者				

(4) 外部研究資金獲得(競争的資金獲得)

	研究テーマ (代表研究者名)	期間年月 (西暦)	研究項目の名称 (文科省科研費等)	概要
①獲得共同 研究(研究代 表)				
②獲得共同 研究(分担研 究)				
③申請共同 研究(研究代 表)				
④申請共同 研究(分担研 究)				
⑤委託研究 (企業等)				

(5) 受賞関係

	研究テーマ	受賞日	表彰名	表彰団体名

2. 教 育（本年度のみ）

担当科目		前 期	後 期
		科目名	科目名
	講義	中小企業論、	企業論、経営英書購読Ⅰ
	演習	基礎ゼミナールⅠ、ゼミナールⅡ、	ゼミナールⅢ
	実習		
教育内容・方法 の工夫	◆ 講義科目 1 回生後期「企業論」では、経営分野における多様な事象に関心を持たせること、経営分野の基礎的理解とともに、サプライチェーンに関連する論理と多様な実際のありようを紹介することに重点をおいた。今年度も日本語能力の不足する留学生を意識して、扱うトピックを限定し、丁寧に講義することを心がけた。本科目と「中小企業論」では、前年度同様 CEAS のアンケート機能を用いて毎回受講生にコメントの提出を求め、次の講義でコメント紹介を含めたフィードバックを行った。1 回生後期配当「経営英書購読Ⅰ」では、今年もマーケティング、経営戦略等の分野における著名な学者の文献を購読した。留学生 3 を含む実質 7 名程度の受講生であったが、一定の英語力を持つイタリア、ミャンマーからの留学生を対象に、日本語での表現について、より丁寧な解説を加えた。		
	◆ 演習科目 2024 年度生は、前年度に引き続きゼミ合宿（於大阪府泉南市りんくう公園内 SORA RINKU : 9/19、9/20）を行った。ゼミ生が企画・実行、当日は全員が参加し、月化粧工場見学、バーベキュー、卒業研究中間報告に取り組んだ。今年度も 5 つのグループに分かれてヒアリング調査に挑戦した。企業選定、依頼状送付、アポ取り、調査、礼状送付までを学生だけで体験した。『ゼミナール研究発表会』前日の『ゼミ内研究発表会』（Youtube 限定公開）では、A 班（花火）、B 班（パン）、C 班（コメ）、D 班（お茶）、E 班（食品 OEM）とも調査に基づきプレゼンし、その後、卒論執筆に取り組んだ。ゼミ内 5 班の成果を今年度もゼミ論集として製本する。		
	実習科目		
	◆ その他（教科書・教材等の作成を含む。）		

（1）ピアレビュー・FD 発表数

	回数
①受け入れ数	1 回
②参加数	回
③FD 発表数	回

（2）課外活動

	概要
①ゼミ特別活動	ゼミ合宿（於大阪府泉南市りんくう公園内 SORA RINKU : 9/19、9/20） 企業へのヒアリング調査 A 班：葛城煙火（株）[3/14]、（株）小山煙火製造所 [9/16]、

	B 班：株式会社志津屋 [3/25]、すぎぱん [9/18]、(株) 進々堂 [メール調査 2/15] C 班：幸福堂松原本店 [3/14]、奥崎商事 (株) [8/8]、D 班：(株) 一保堂茶舗 [3/6]、(株) 丸久小山園 [7/30]、E 班：(株) 石田老舗 [4/22]、日本調味食品 (株) [6/3]
②その他活動	加藤康「企業への興味」『高短連携講義』2025 年 9 月 24 日

(3) 学内管理業務

	委員会名等概要
①学内委員会	執行部会、人事委員会
②学園委員会	学園人事委員会
③ワーキンググループ	
④その他	

3. 社会貢献活動（本年度のみ）

(1) 公的委員会

分 類	活動・講演の概要
①教育関係	京滋私立短期大学協会（副会長：役員校会、総会等への出席）
②学会関係	
③国	
④自治体	
⑤第三者委員会	
⑥産学・地域貢献	
⑦その他	

(2) 学術団体の理事（日本学術会議協力学術研究団体）

分 類	活動・講演の概要
①理事長・会長	
②理事	

(3) 講演会関係

分 類	活動・講演の概要
①講演者・登壇者・学会座長	加藤康・小路真木子・梅田「探究心を育む環境づくり」（府立高校進路指導研究協議会研修会）2027 年 8 月 5 日
②その他	

4. 特記事項（本年度のみ）

--